デマンド運行の現地視察について

項目	群馬県前橋市【ふるさとバス】H20.08.13 視察	滋賀県米原市【まいちゃん号】H21.01.27 視察
デマンド運行区域の面積	約 100km2	約 19.6km2
	前橋市の一部(旧大胡町、旧宮城村、旧粕川村)で運行	米原市の一部(米原駅周辺、坂田駅周辺)で運行
デマンド運行区域の人口	約 35,000人	約 17,500人
年間の利用者数	約 40,000人	約 13,000人
運行時間帯	8:30~19:00	6:00台~19:00台
ダイヤ・ルート・便数	・区域内を 1 回のデマンド運行で移動できる。	・区域が 10 個のエリアに分割され、乗継必要。ただし駅周辺のエ
	・ダイヤ、ルートの設定はしていない。	リアにはどのエリアからでも1回のデマンド運行で移動できる。
	・指定車両が予約に応じて運行する。	・想定ルートがあり、1時間に1便運行する(1日 14 便)。
		・各便の出発時刻がヘッドダイヤで決まっている。
予約	8:00~18:00で利用したい時に電話で予約する。	出発時刻の 30 分前までに(6:00~8:00 発の便は前日までに)
		電話で予約する。
バス停	約 200 箇所	約 170 箇所
車両の大きさ	ジャンボタクシー	セダン型タクシー
	(乗客定員9名)	(乗客定員4~5名)
車両数	4 台	最大で 6~7台
		(登録は 45 台、登録 45 台のうちの空き車両を活用)
予約の受付と配車方法	・デマンド専用の PC システムを導入	・タクシー会社の既存の配車システムを活用
	・予約の電話を受け付けた時点において、車両の運行状況によ	・予約の締切後に運行計画を立て、迎えの時刻をタクシー会社か
	り分単位で乗車時刻を決定できる。	ら連絡する。(ただし連絡を希望する利用者はほとんど無い。)
他の公共交通機関	運行区域の南端部を鉄道(上毛電鉄)が運行している。	・運行区域の中心部を鉄道(JR)が運行している。
		・デマンド運行は鉄道を補完する二次交通と位置付けている。
収支の状況【H19 実績】	経費・運行経費約 3,400 万円	経費・運行経費約 609 万円
	・専用の受付配車 PC システム約 420 万円	
	収入・運賃収入約 620 万円(1 乗車運賃 200 円・収支率約 18%)	収入・運賃収入約 194 万円(1 乗車運賃 300 円・収支率約 32%)
	・市補助金約 3,200 万円	・市補助金約 415 万円